組み立てる前にこの説明書をよくお読みになり充分理解してください。

HAWKER HURRICANE

Specification:

Length	:1410mm(55.5”)
Wing Span	:1810mm(71.3”)
Wing Area	:55.9sq.dm 6.02sq.ft
Wing Loading	:85.8g/sq.dm :28.1oz/sq.ft
Flyting Wright	:4.8kg(10.58lbs)
Radio	:6ch&8servos
Engine	:108～120 2-cycle 120～140 4-cycle

上級者向き

INSTRUCTION MANUAL

組み立て説明書

注意事項

この無線操縦飛行機は玩具ではありません。

☆組み立てに不慣れな方は、組み立てる前に上級者の方のアドバイスを受け、充分性能を発揮できるよう確実に（接着不良の無いよう）に組み立ててください。
☆幼児の手の届かない所で組み立ててください。
☆飛行させる場所は、万一の事故を考えて、充分に広く安全な場所で責任を持って楽しんでください。
☆説明書は組み立てた後もすぐに見られるように大切に保管してください。

MATRIX

http://www.rc-matrix.com
mail: info@rc-matrix.com
〒296-0002　千葉県鴨川市前原303　TEL 04-7092-0583
303 Maehara,Kamogawa-city.Chiba.Japan zip2960002　FAX 04-7092-0566

製作・飛行に別途購入が必要なもの

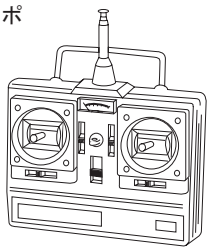
⚠ 注意：下のリストに記載されたものの詳細（サイズ・メーカーなど）について不明な点はショップに相談してください。

1 ６チャンネル以上の飛行機用プロポ＆８サーボが必要です。

⚠ 注意：必ず6チャンネル以上の飛行機用プロポを使用してください。

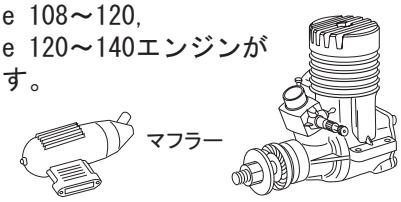
単三電池１２本

飛行機用6チャンネルプロポ



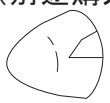
プロポのマニュアルをよく読んでください

2 2-cycle 108～120,
4-cycle 120～140エンジンが必要です。



グロープラグ

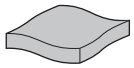
3 90mmスピンナーが必要です（別途購入）



90mm スピンナー

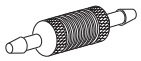
ご使用になるエンジンに適合したプロペラを用意ください

4 スポンジ



シリコンチューブ

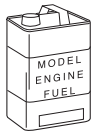
燃料フィルター



5 エンジン始動用具

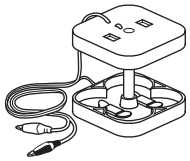
⚠ 注意：ノーマルガソリンをグローエンジンに使わないでください。

グローエンジン用燃料

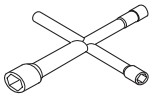


燃料ポンプ

ブースターコード



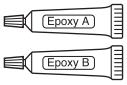
単一電池４本



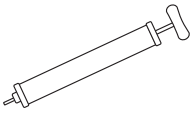
プラグレンチ

6 低粘度瞬間接着剤

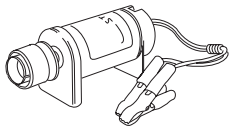
エポキシ接着剤



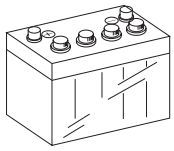
7 エアポンプ



8 エンジンスターター



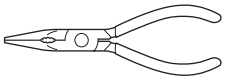
スターター用12Vバッテリー



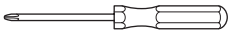
製作・飛行に別途必要な道具

ホビーカッター

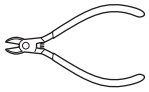
ラジオペンチ



プラスドライバー（大・中・小）

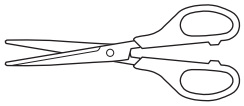


ニッパー



きり

ハサミ



組み立てを始める前に！

1 組み立て前に説明書をよく読み、作業手順を把握してください。

2 組み立て前にパーツの不足、不良等ご確認ください。

3 作業方法を下記のマークで表しています。

警告マークに注意してください

エポキシ接着剤で接着する

2MM ドリルで穴を開ける

余分な部分を切断する

特に注意して作業する

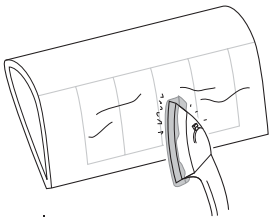
同じ方法で右側・左側を組み立てる

低粘度瞬間接着剤で接着する

影になっている部分を切り取る

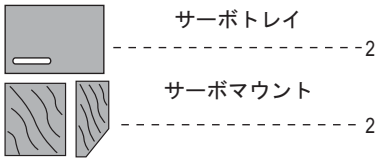
可動部分がスムーズに動くように組み立てる

別途購入が必要です。

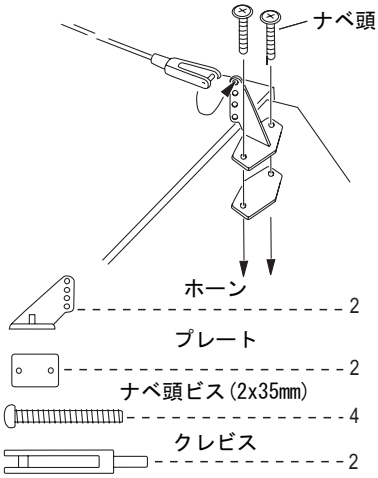


► 温度変化によりフィルムにシワがよることがあります。
その時はアイロンに布を当てて低温でシワをとってください。
（高温ですとフィルムがやぶけます、ご注意ください。）

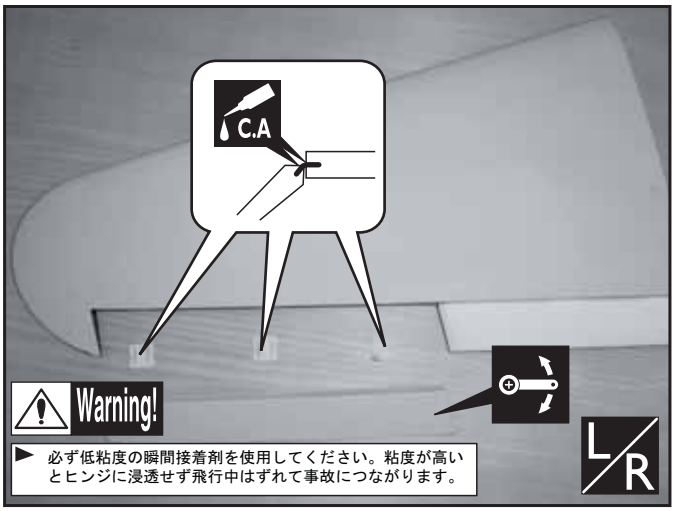
このページで使用するパーツ



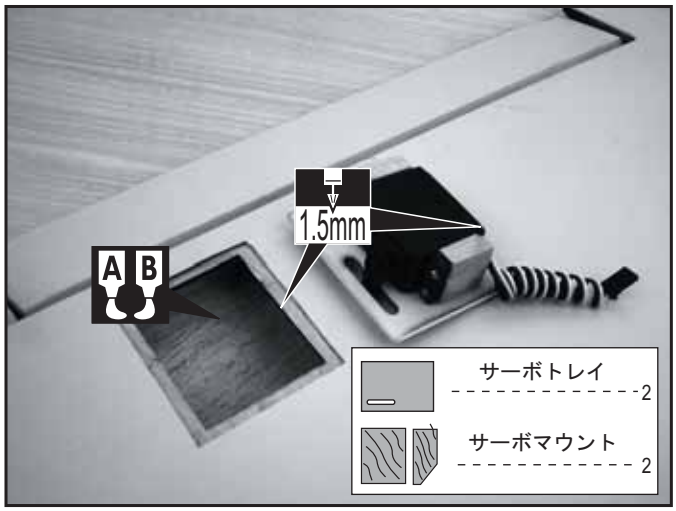
3 エルロンにホーンを取り付けます。



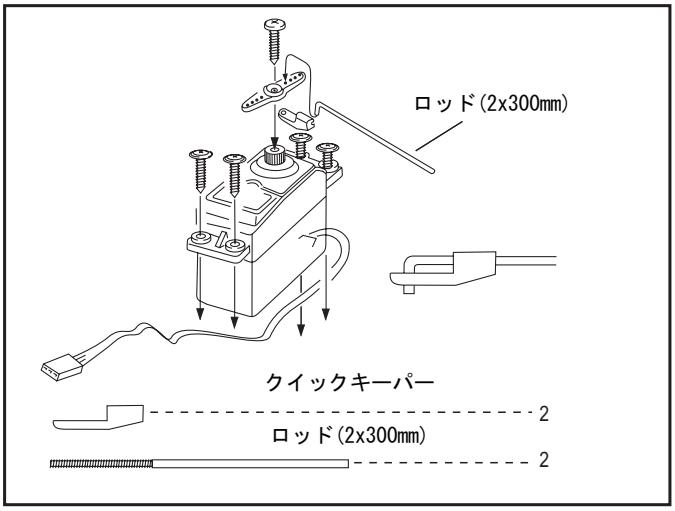
1 エルロンを接着します。低粘度瞬間接着剤を使用し注意深くヒンジにしみ込ませてください。



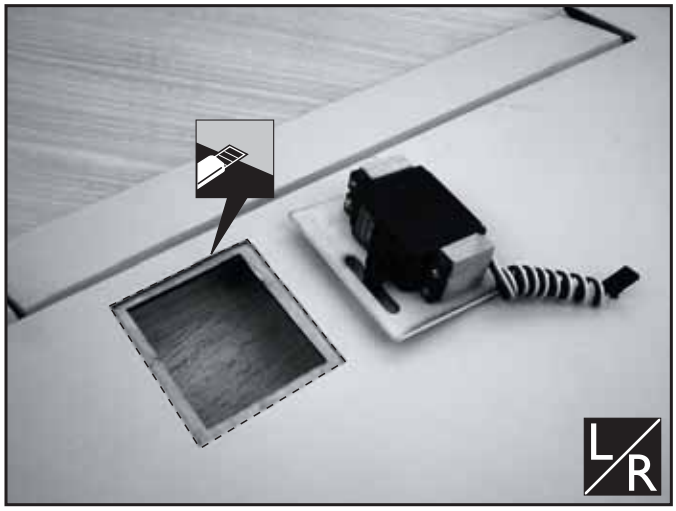
4 サーボマウントをサーボトレイに接着しサーボを取り付けます。



2 エルロンサーボ側リンゲージ例



5 サーボトレイ取り付け穴の位置を確認し、注意してフィルムを切り取ります。



A B Apply epoxy glue.

L/R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

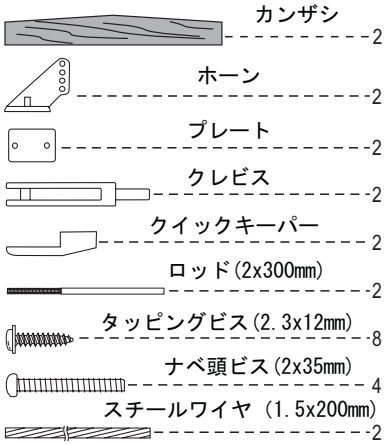
C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

Ensure smooth non-binding movement while assembling.

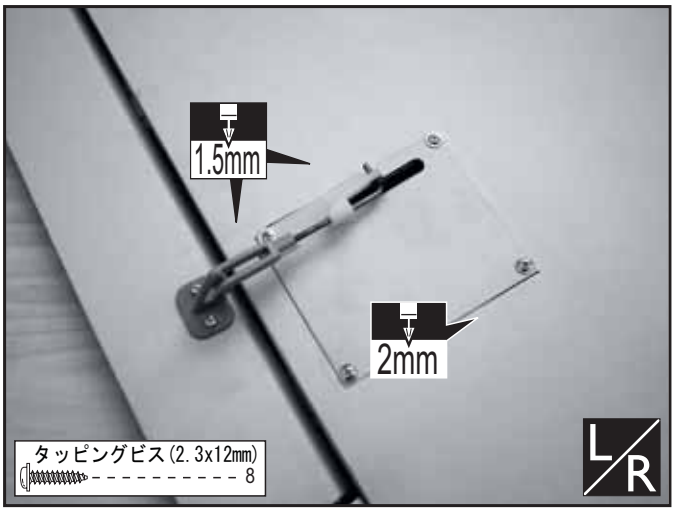
Cut off shaded portion.

Do not overlook this symbol! Warning!

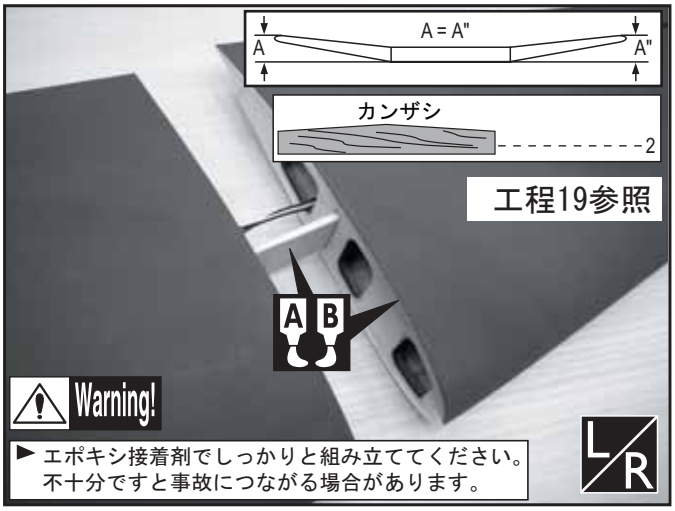
このページで使用するパーツ



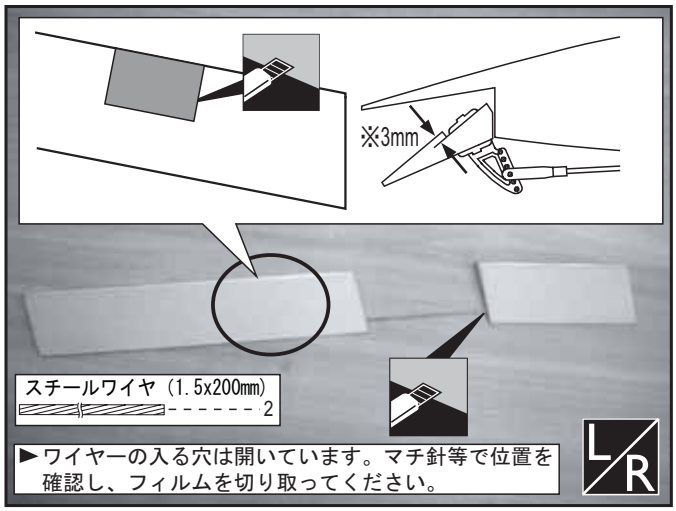
6 サーボトレイを主翼に取り付けロッドを連結します。



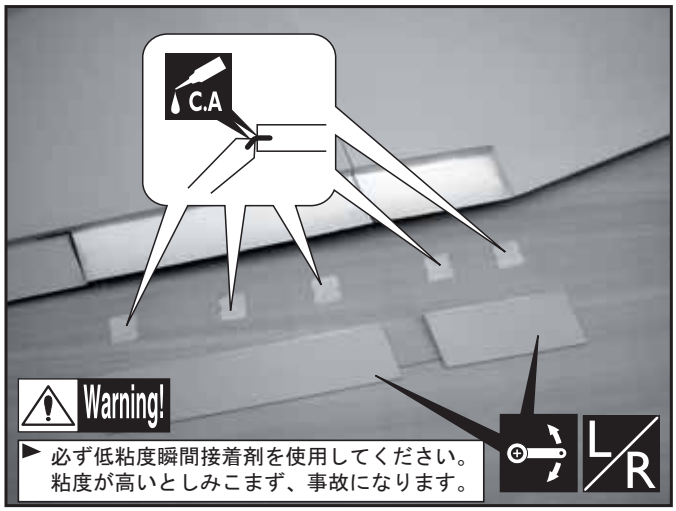
7 主翼中央部と左右翼端部を接着します。接着前にサーボリード線エアホース出口を加工します



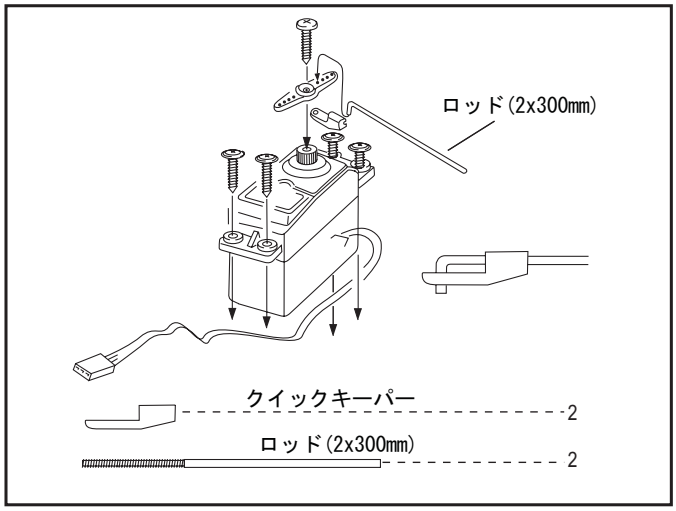
8 2枚のフラップをスチールワイヤで連結します。※ホーンプレートの厚さ分(3mm)を切取ります。



9 フラップを低粘度瞬間接着剤で接着します。ヒンジに注意深くしみこませてください。



10 フラップサーボ側リンゲージ例



A B Apply epoxy glue.

L/R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

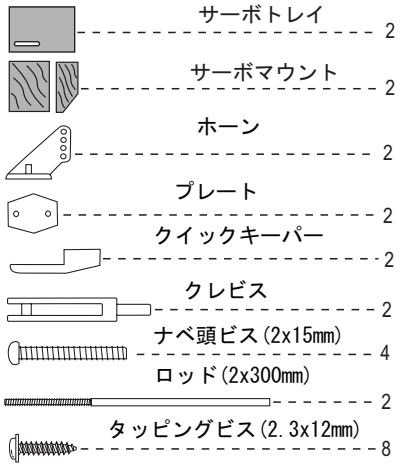
Do not overlook this symbol! Warning!

C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

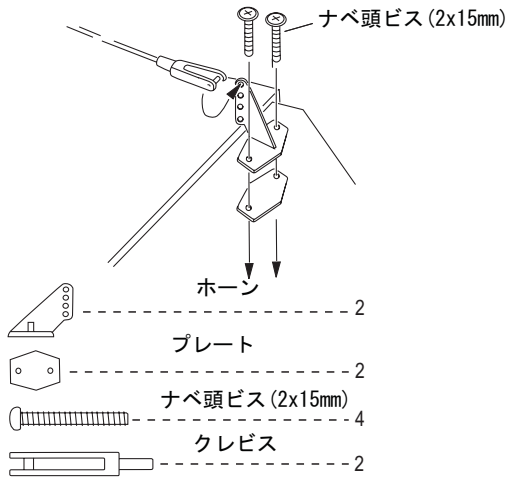
Ensure smooth non-binding movement while assembling.

Cut off shaded portion.

このページで使用するパーツ

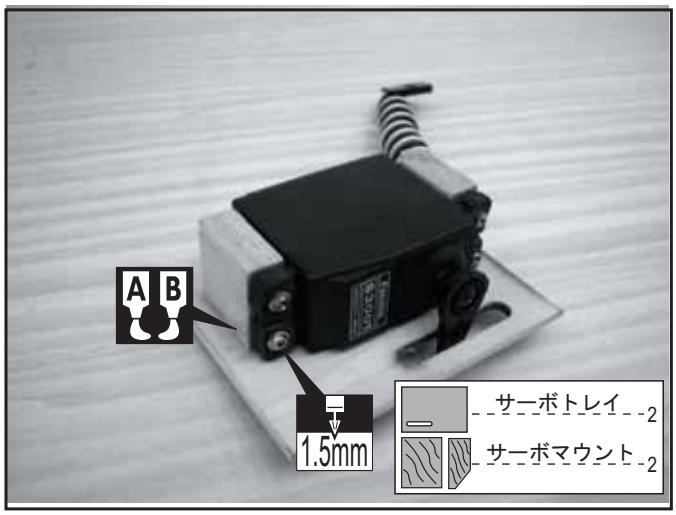


11 フラップにホーンを取り付けます。

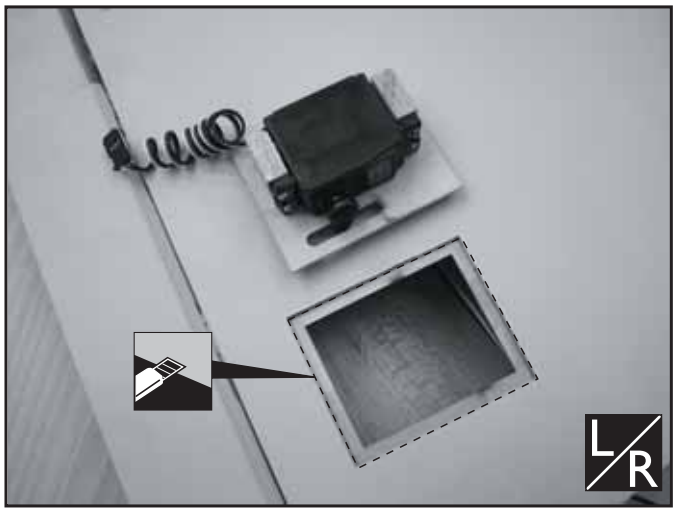


12 余分なフラップホーン取り付けビスを切断します。

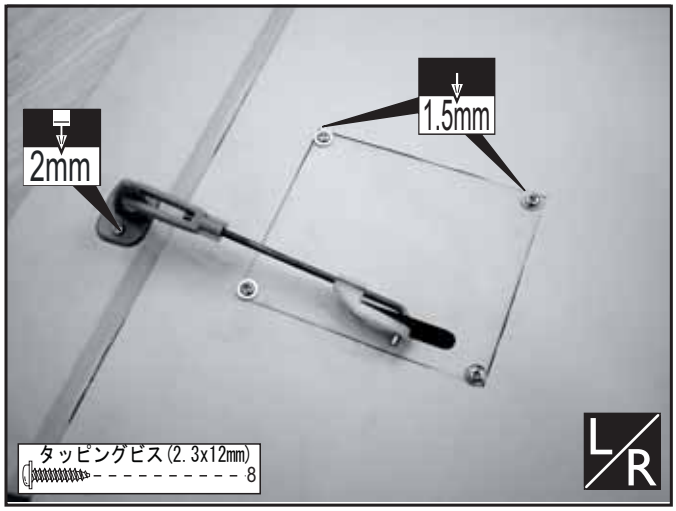
13 サーボマウントをサーボトレイに接着し、サーボを取り付けます。



14 サーボマウントの位置を確認し、注意してフィルムを切り取ります。



15 サーボトレイを主翼に取り付けロッドを連結します。



A B Apply epoxy glue.

L/R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

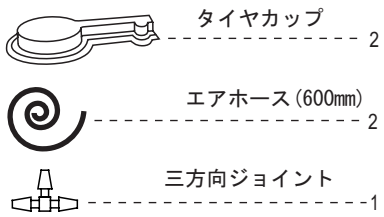
Ensure smooth non-binding movement while assembling.

Cut off shaded portion.

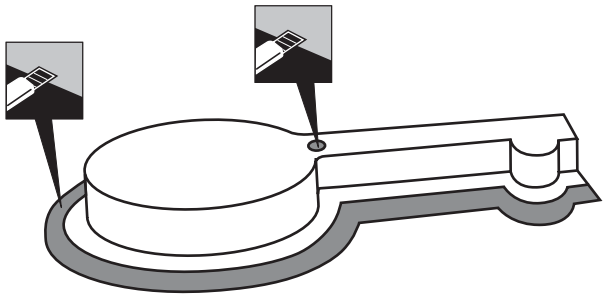
Do not overlook this symbol!

Warning!

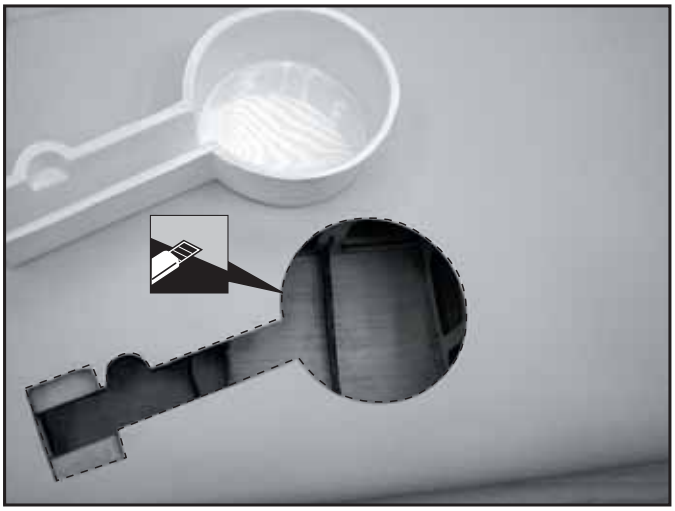
このページで使用するパーツ



16 タイヤカップを整形します。

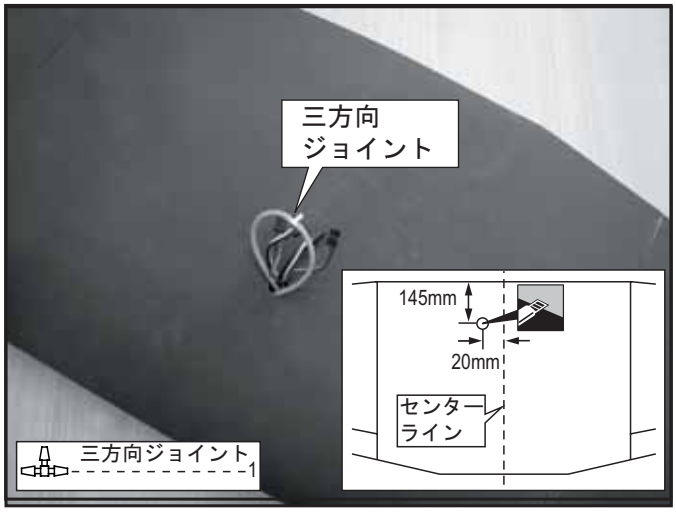


17 注意してフィルムを切り取ります。

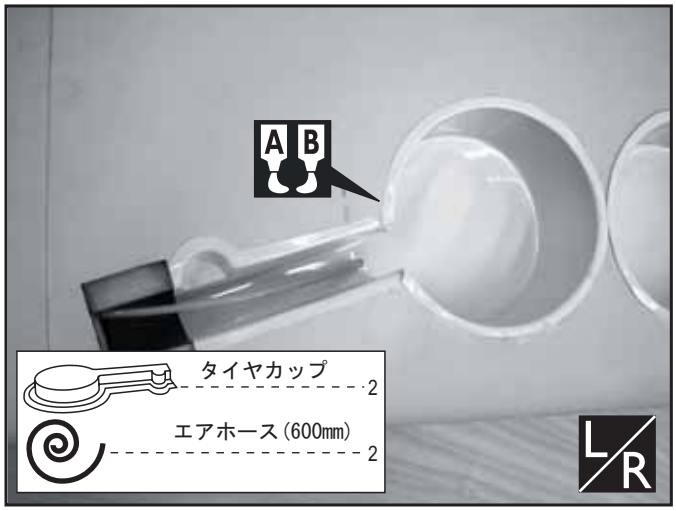


18 エアリトラクトHG一式

19 左右エアホースを三方向ジョイントで連結します。



20 タイヤカップを接着し、エアホースを引き出します。



A B Apply epoxy glue.

L R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

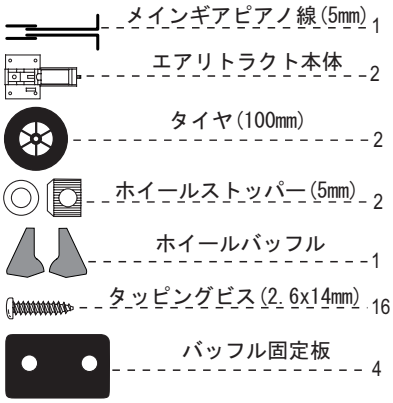
C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

Ensure smooth non-binding movement while assembling.

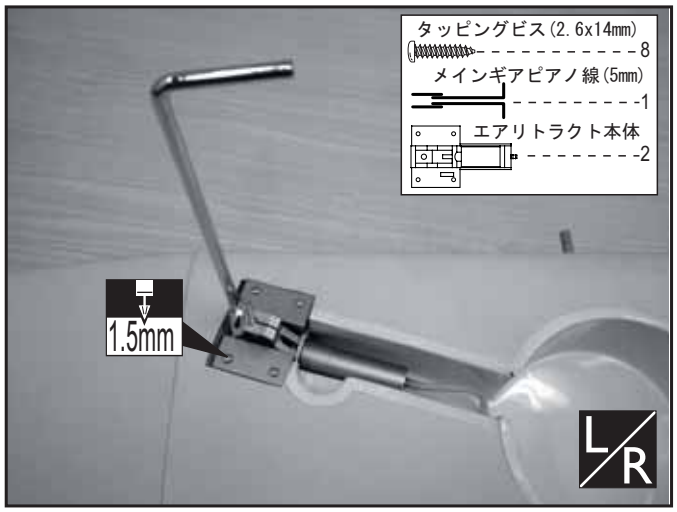
Cut off shaded portion.

Do not overlook this symbol! Warning!

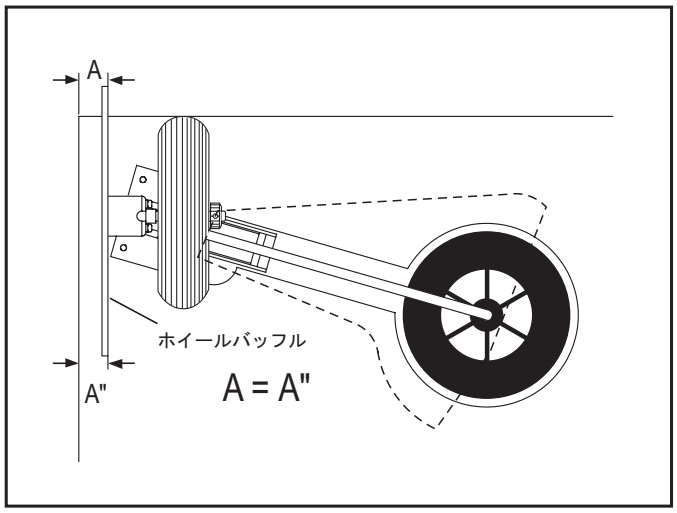
このページで使用するパーツ



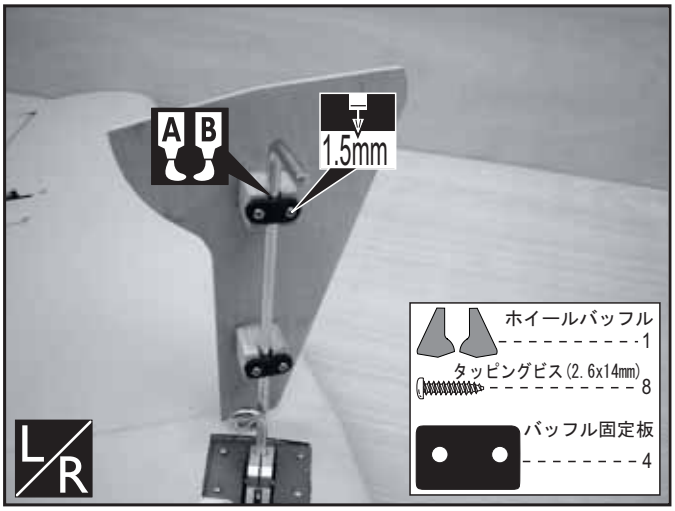
21 メインギアを取り付けます。



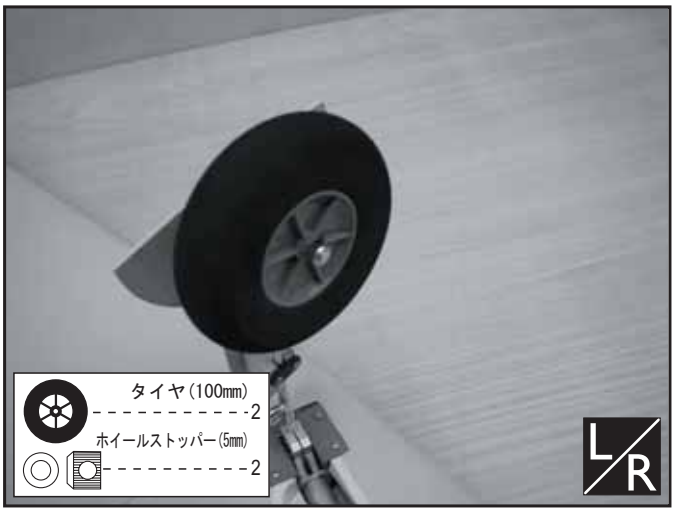
22 タイヤとホイールバッフルの平行を出します



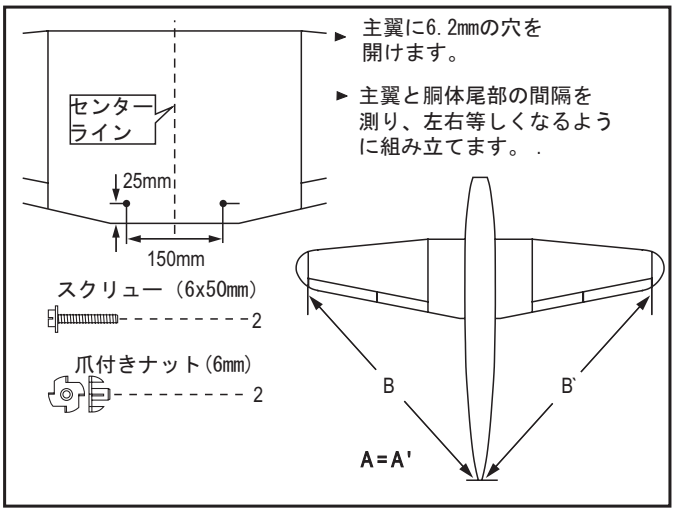
23 ホイールバッフルを固定します。



24 タイヤを取り付けます。



25 主翼を取り付けます。



Apply epoxy glue.

Apply instant glue (CA glue, super glue).

Assemble left and right sides the same way.

Ensure smooth non-binding movement while assembling.

Pay close attention here!

Cut off shaded portion.

Do not overlook this symbol!

Warning!

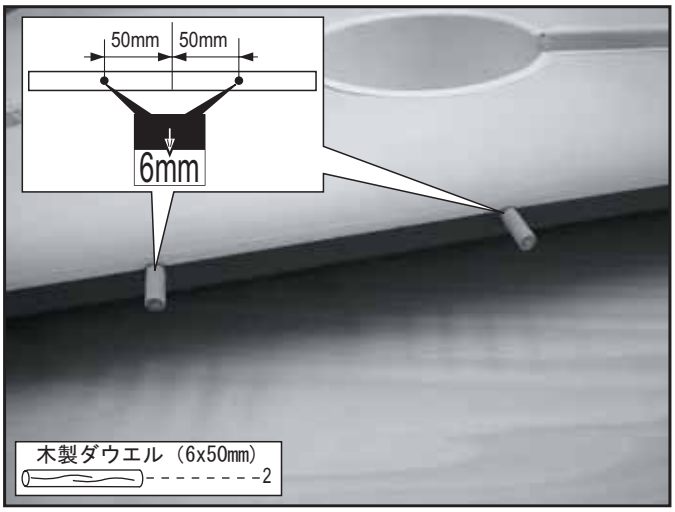
このページで使用するパーツ

木製ダウエル（6x50mm） 2

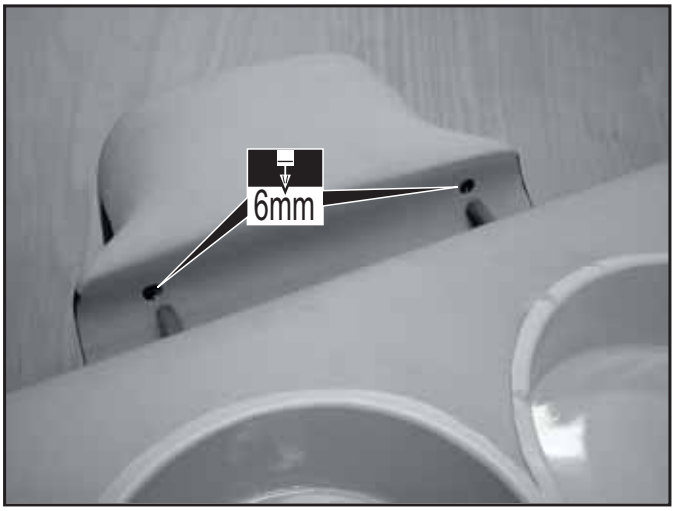
スクリュー(6x40mm) 2

爪付きナット(6mm) 2

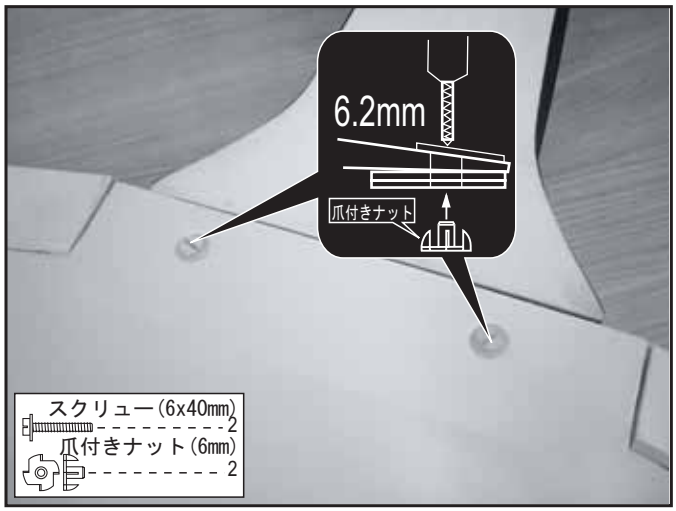
26 ダウエルを接着します。



27 ダウエル差し込み口の穴を開けます。



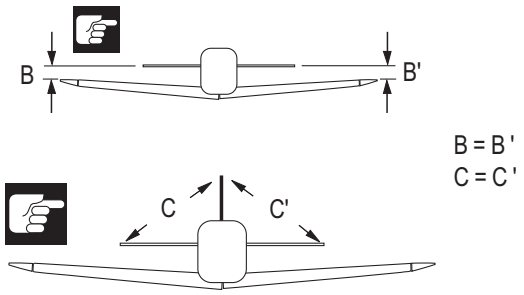
28 ウィングボルト用の穴を開け、爪付きナットを胴体内側に接着します。



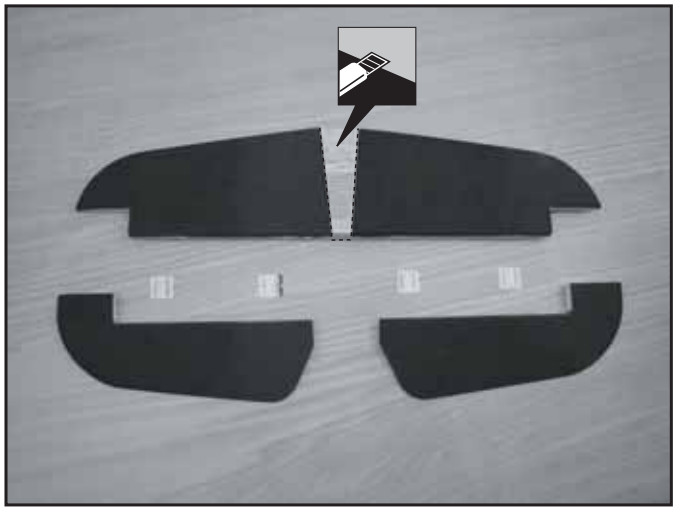
29 主翼、水平尾翼、垂直尾翼の間隔を測ります。

警告 Warning!

- ▶ しっかりと計測してください。
- ▶ 主翼、水平尾翼の間隔(C)を左右等しくなるように組み立てます。
- ▶ 水平尾翼と垂直尾翼(D)の間隔を左右等しくなるように組み立てます。



30 水平尾翼接着のためにフィルムを切り取ります。バルサに切れ込みが入らないように注意してください



Apply epoxy glue.

Apply instant glue (CA glue, super glue).

Assemble left and right sides the same way.

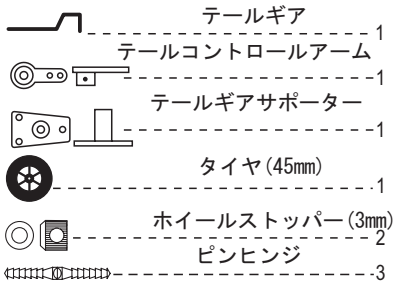
Ensure smooth non-binding movement while assembling.

Pay close attention here!

Cut off shaded portion.

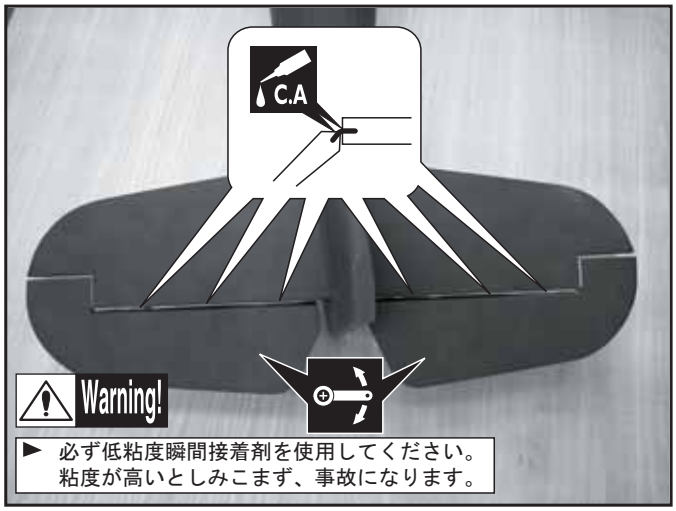
Do not overlook this symbol! Warning!

このページで使用するパーツ

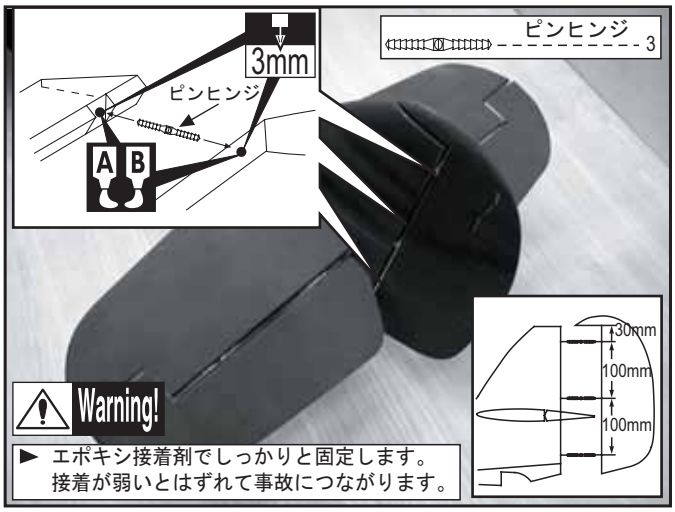


31 水平尾翼を接着します。

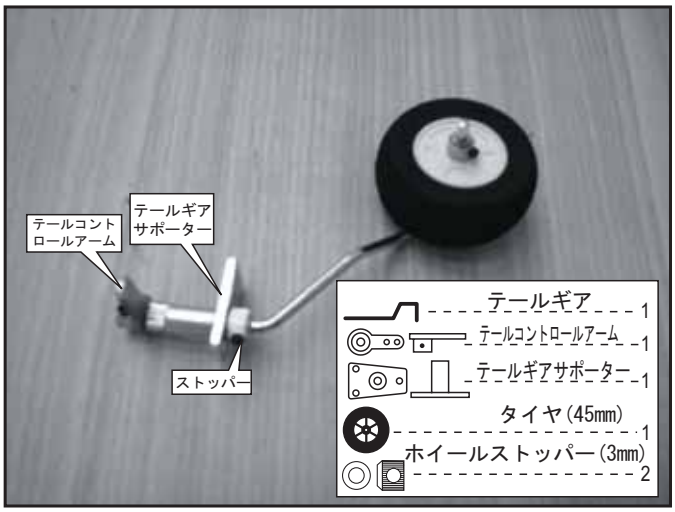
32 エレベーターを低粘度瞬間接着剤にて接着します。



33 ラダーをピンヒンジで取り付けます。



34 テールギアを組み立てます。



35 胴体下部にテールギア取り付け用の穴を開けます。

A B Apply epoxy glue.

L/R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

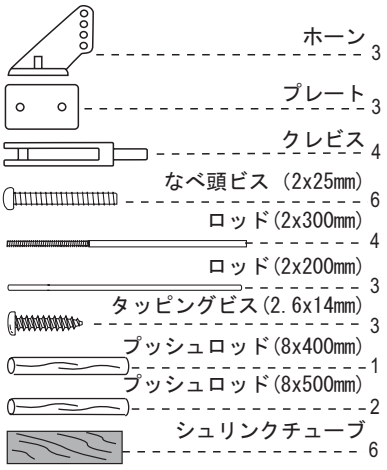
C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

Ensure smooth non-binding movement while assembling.

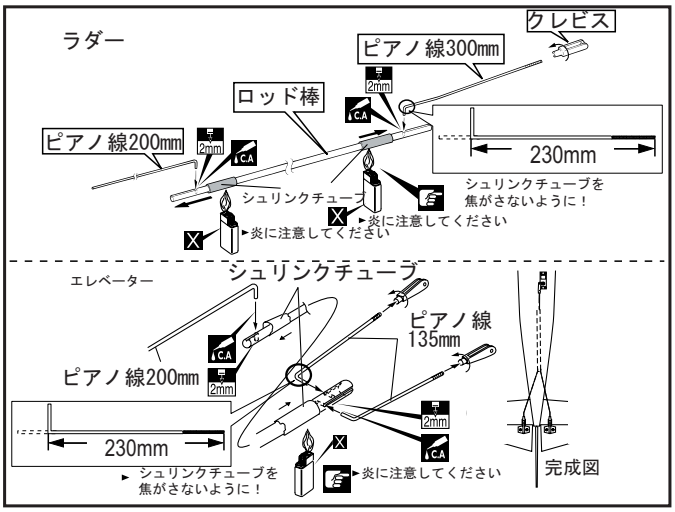
Cut off shaded portion.

Do not overlook this symbol! Warning!

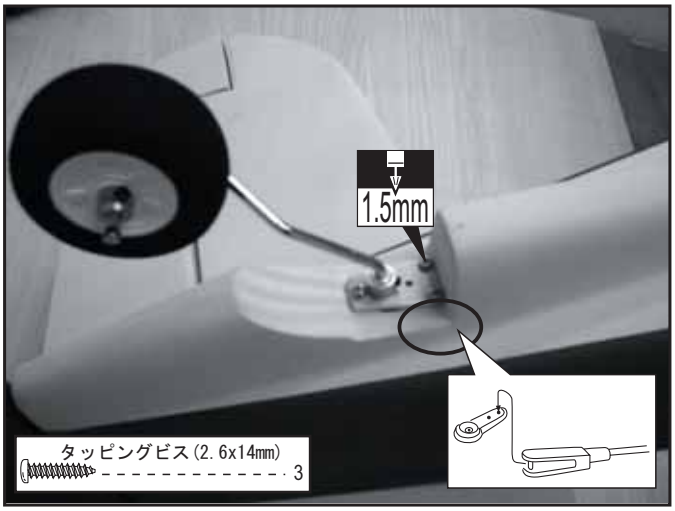
このページで使用するパーツ



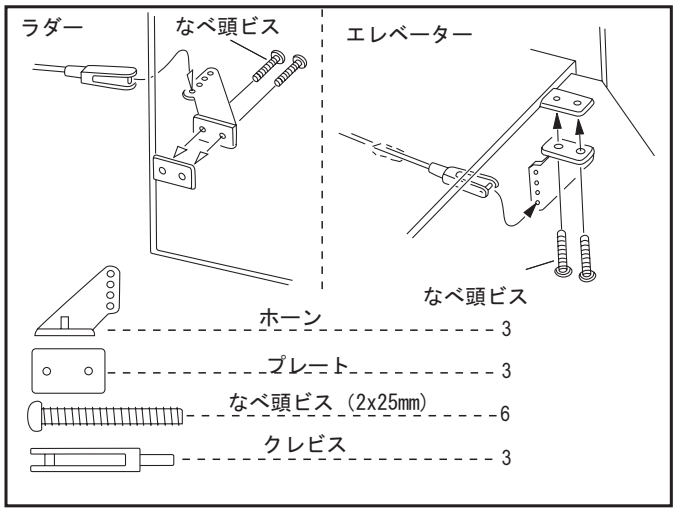
36 ラダー、エレベータ用プッシュロッドを作ります。



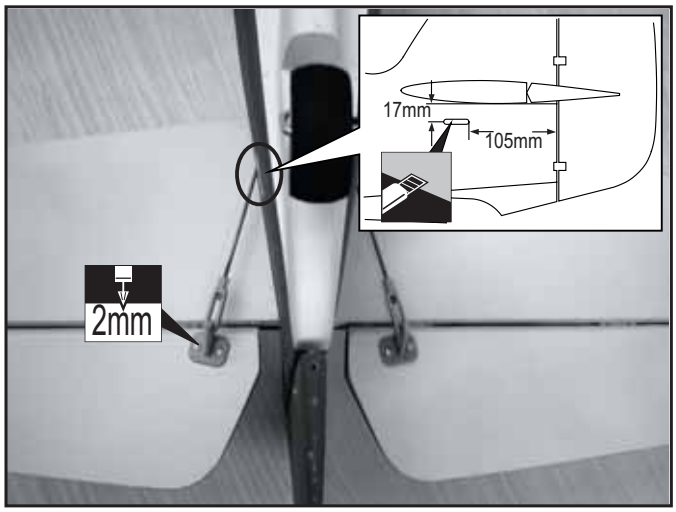
37 テールギアを取り付けます。



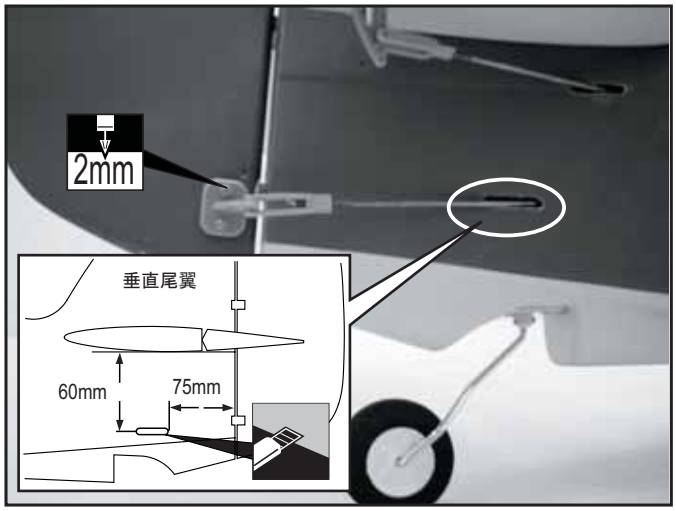
38 ラダー、エレベーターにホーンを取り付けます。



39 エレベータープッシュロッド出口を開けます。

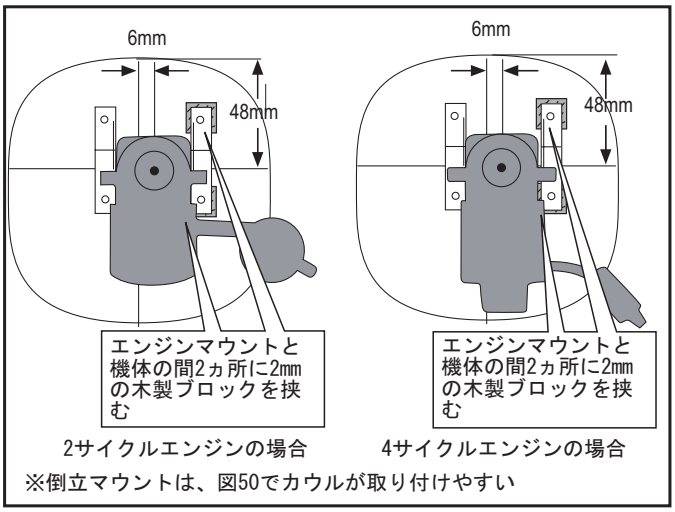


40 ラダーブッシュロッド出口を開けます。



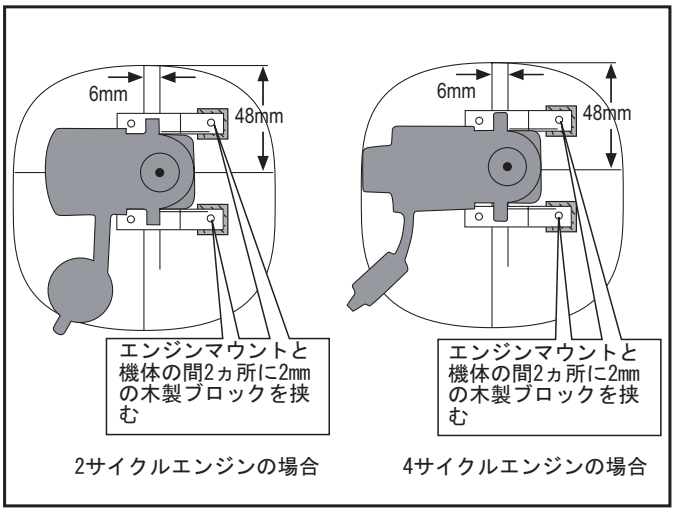
Apply epoxy glue.
Apply instant glue (CA glue, super glue).
Assemble left and right sides the same way.
Ensure smooth non-binding movement while assembling.
Pay close attention here!
Cut off shaded portion.
Do not overlook this symbol! Warning!

41 エンジン取り付け例（倒立マウントの場合）
<エンジンのマウント方法は、お好みでお選びください>

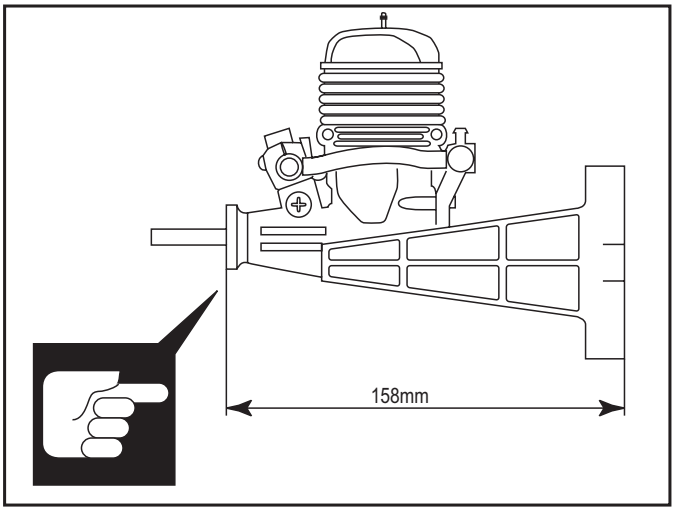


※倒立マウントは、図50でカウルが取り付けやすい

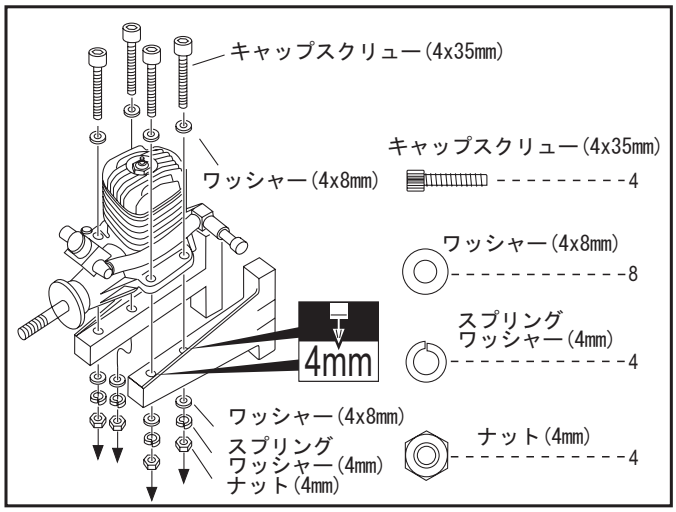
41 エンジン取り付け例（サイドマウントの場合）



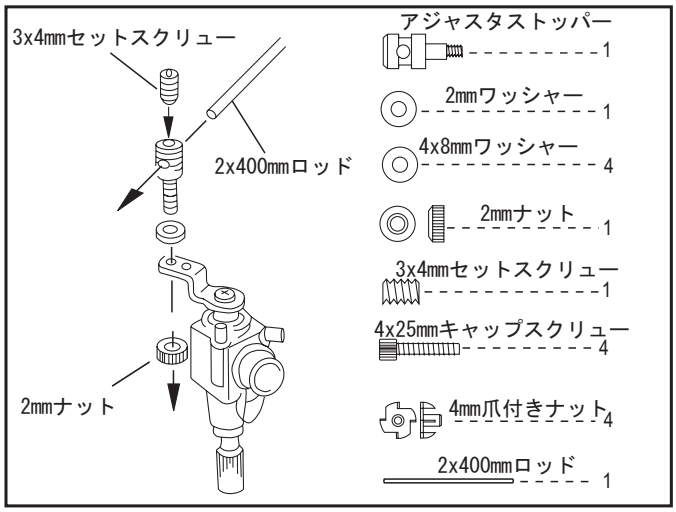
42 エンジン取り付け寸法



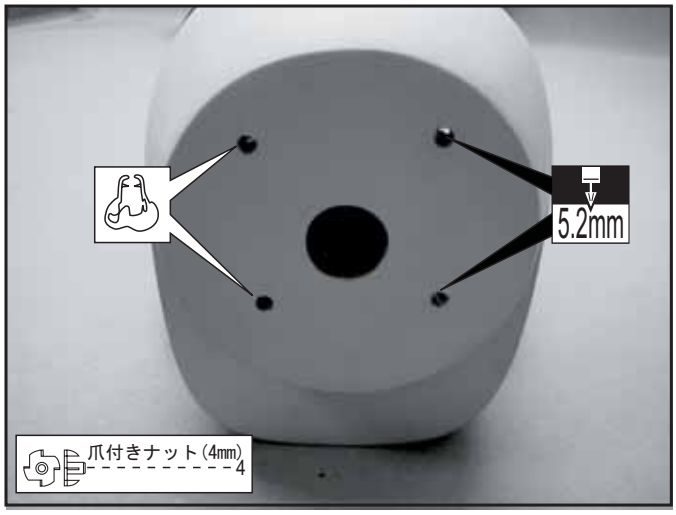
43 エンジン組み付け例



44 スロットルリンゲージ例

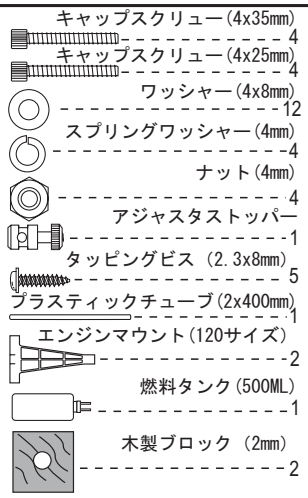


45 エンジンマウント取り付け位置に5.2mmの穴を開け、爪付きナットを接着します。

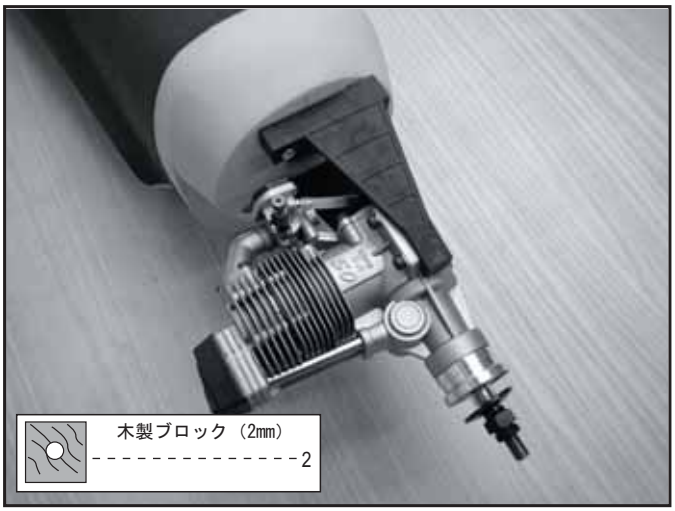


Apply epoxy glue.
Assemble left and right sides the same way.
Pay close attention here!
Do not overlook this symbol!
Warning!
Apply instant glue (CA glue, super glue).
Ensure smooth non-binding movement while assembling.
Cut off shaded portion.

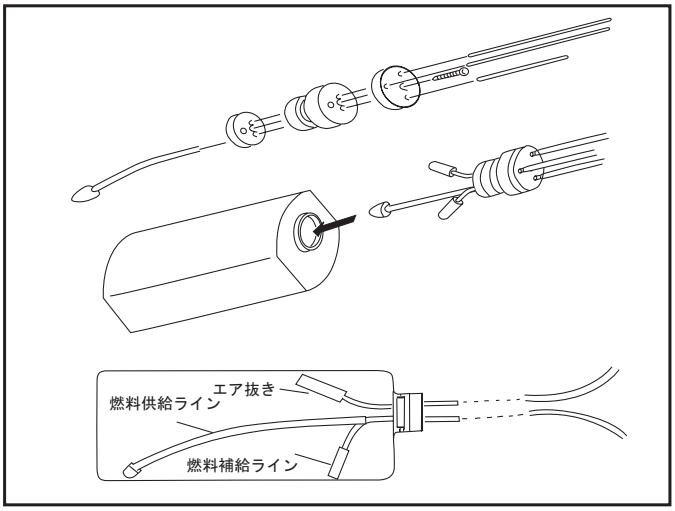
このページで使用するパーツ



46 エンジンを取り付けます。(図41参照)



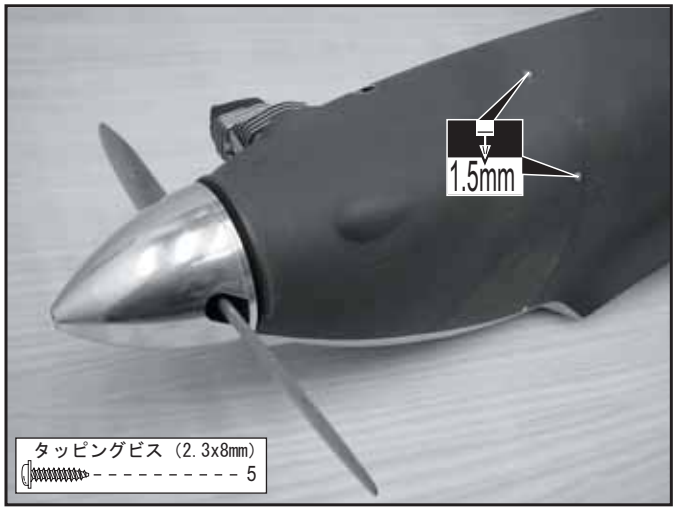
47 燃料タンクを組み立てます。



48 バスコーク、スポンジ等で燃料タンクを取り付けます。

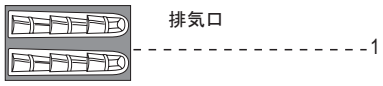
49 エンジンとマフラーに合わせて、カウルを切取ります。

50 エンジンカウルを機体にビス止めします。

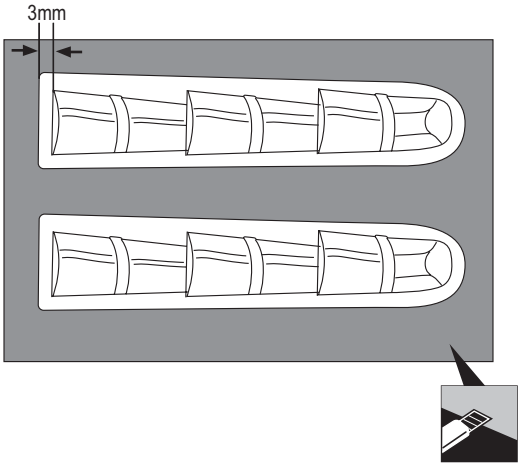


Apply epoxy glue.
Assemble left and right sides the same way.
Pay close attention here!
Do not overlook this symbol!
Warning!
Apply instant glue (CA glue, super glue).
Ensure smooth non-binding movement while assembling.
Cut off shaded portion.

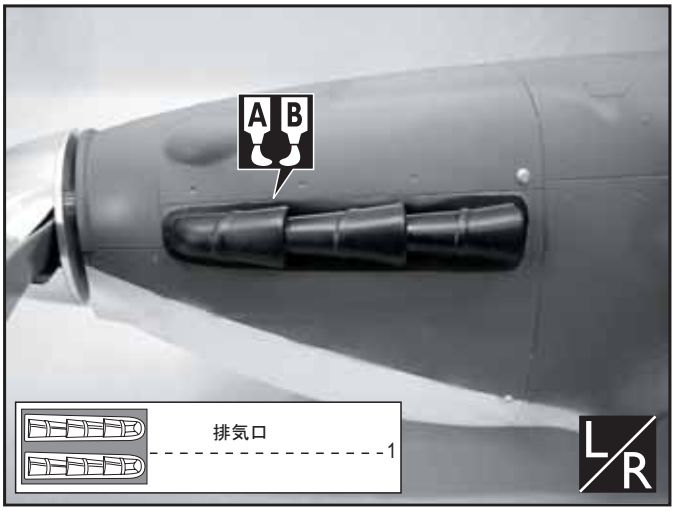
このページで使うパーツ



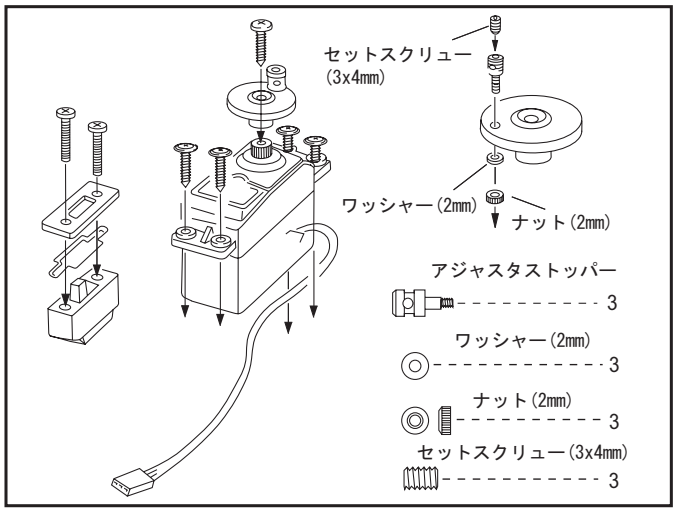
51 排気口を注意深く切取ります。



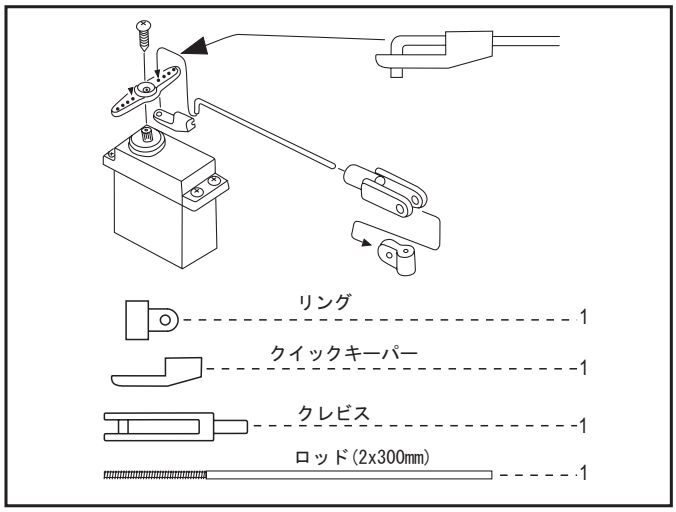
52 排気口をエポキシで接着します。



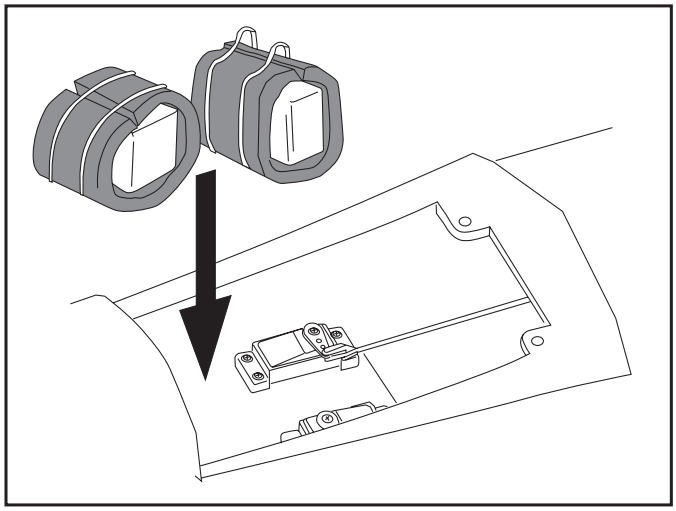
53 スイッチの組み立て スロットルサーボリンケージ例



54 引き込み脚作動バルブ用サーボリンゲージ例



55 受信機とバッテリーを重心位置を考慮して搭載位置を決めてください。



A B Apply epoxy glue.

L/R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

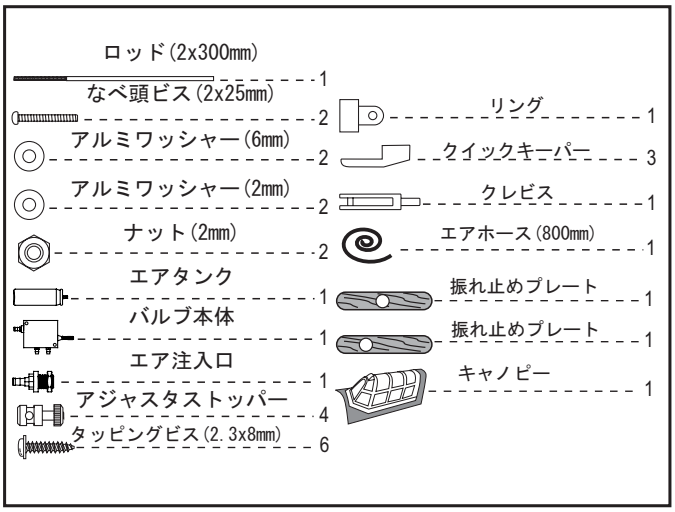
Ensure smooth non-binding movement while assembling.

Cut off shaded portion.

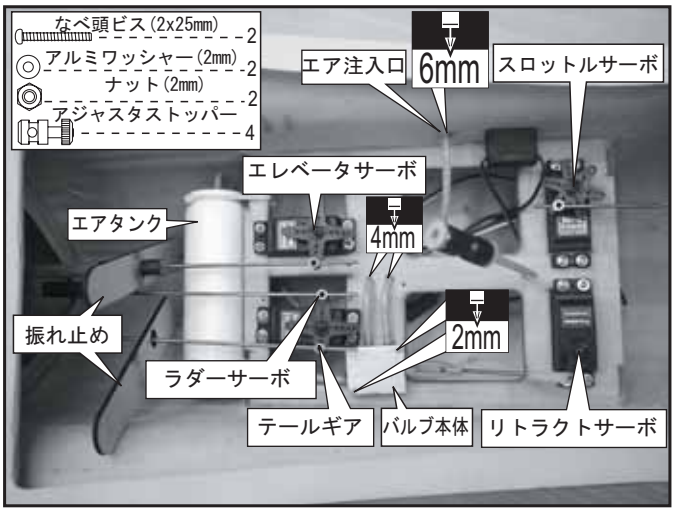
Do not overlook this symbol!

Warning!

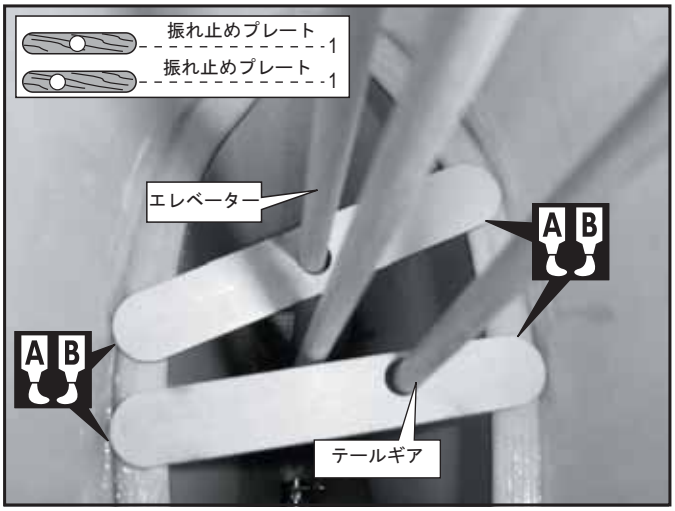
このページで使用するパーツ



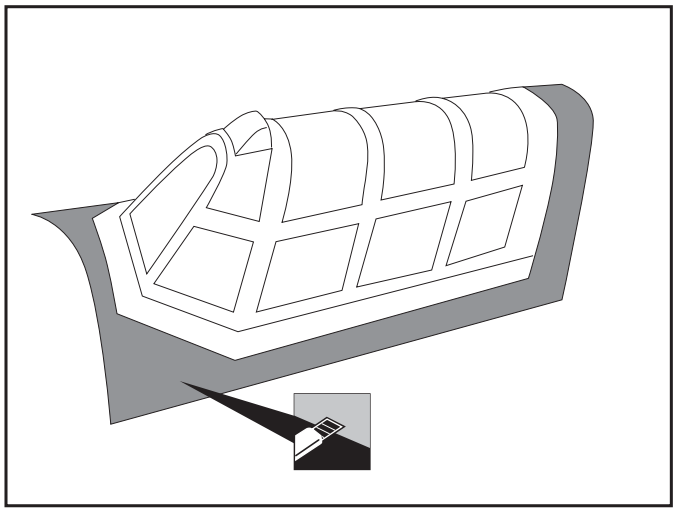
56 サーボ、エアリトラクト搭載例



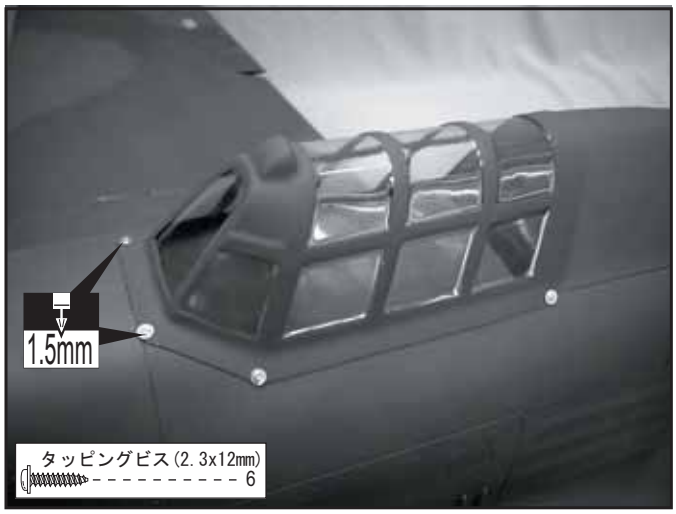
57 プッシュロッドの振れ止めプレート取り付け例



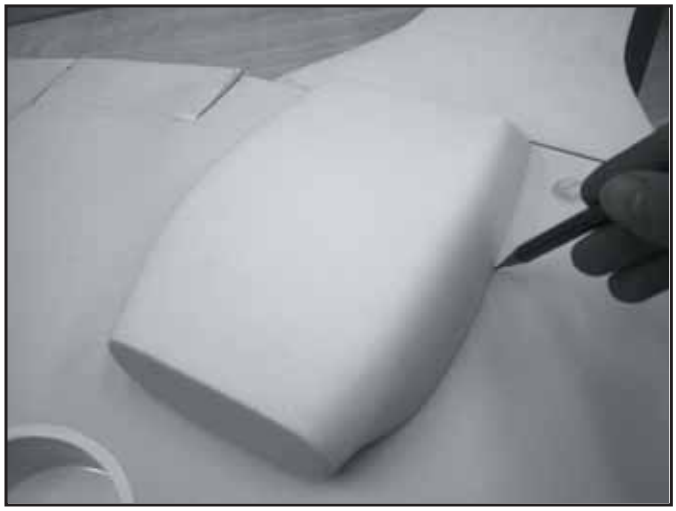
58 キャノピーを注意深く切取ります。



59 キャノピーをビス止めします。



60 ボトムカバーの取り付け位置を決めます。



A B Apply epoxy glue.

L/R Assemble left and right sides the same way.

Pay close attention here!

C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

Ensure smooth non-binding movement while assembling.

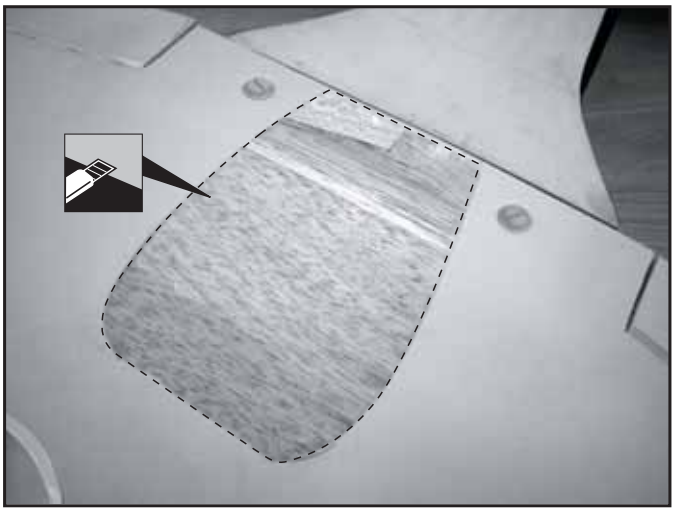
Cut off shaded portion.

Do not overlook this symbol!

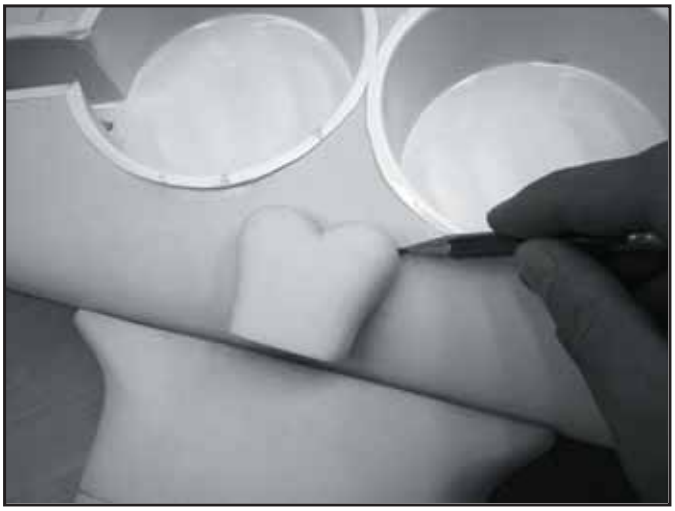
Warning!

このページで使用するパーツ

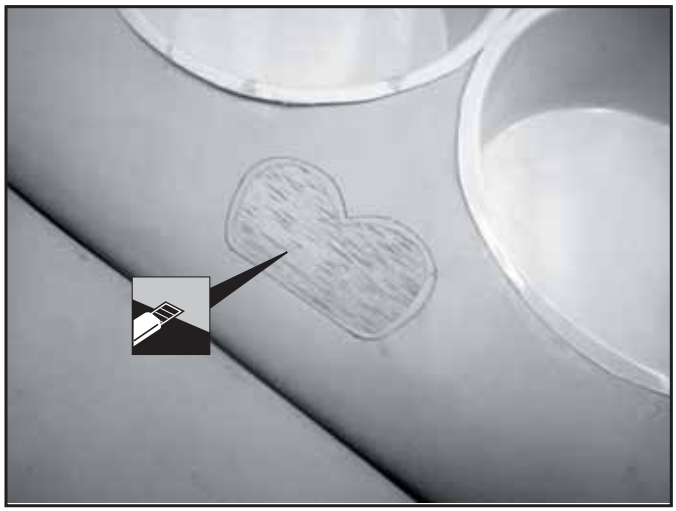
61 ボトムカバーに合わせて、注意深くフィルムを切取ります。



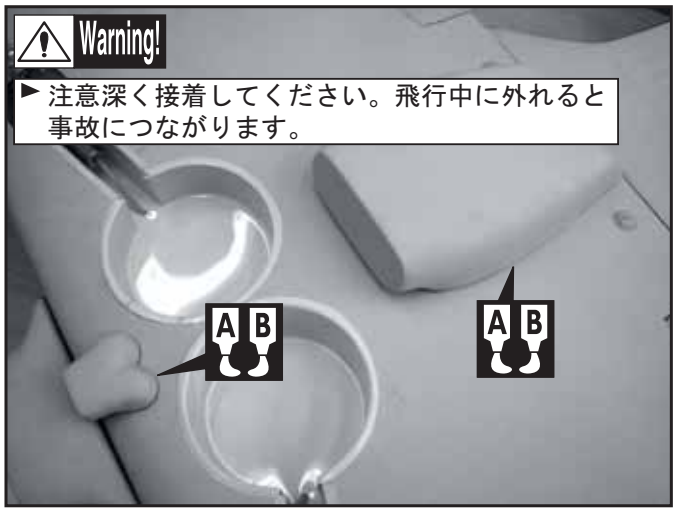
62 ボトムカバーの位置を決めます。



63 ボトムカバーに合わせて、注意深くフィルムを切取ります。

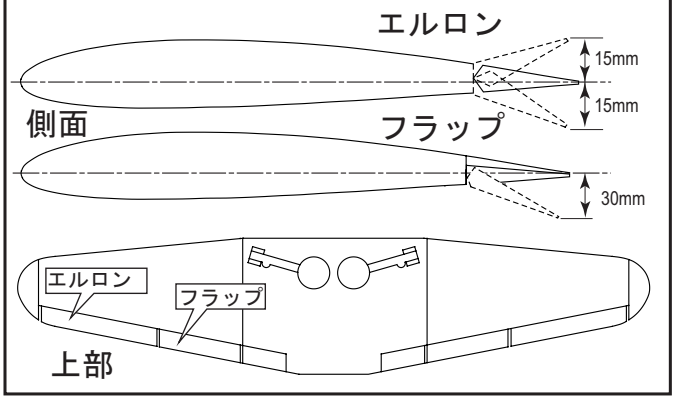


64 ボトムカバーをエポキシで接着します。



65 エルロン、フラップ舵角調整

► 図を標準にして、舵角調整をしてください。
実際に飛行させて、お好みで微調整をしてください。



A B Apply epoxy glue.

C.A Apply instant glue (CA glue, super glue).

L/R Assemble left and right sides the same way.

Ensure smooth non-binding movement while assembling.

Pay close attention here!

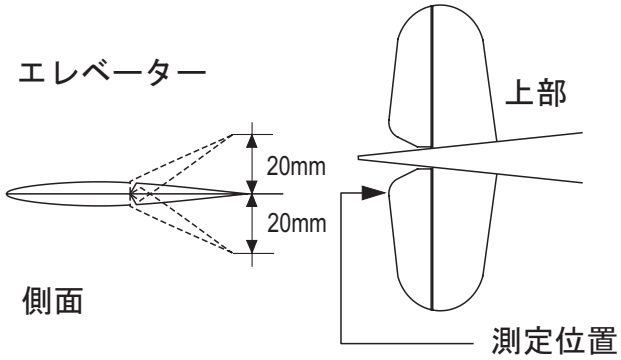
Cut off shaded portion.

Do not overlook this symbol!

Warning!

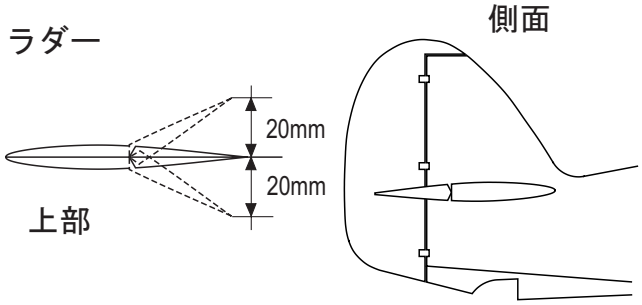
66 エレベーター舵角調整

► 図を標準にして、舵角調整をしてください。
実際に飛行させて、お好みで微調整をしてください。



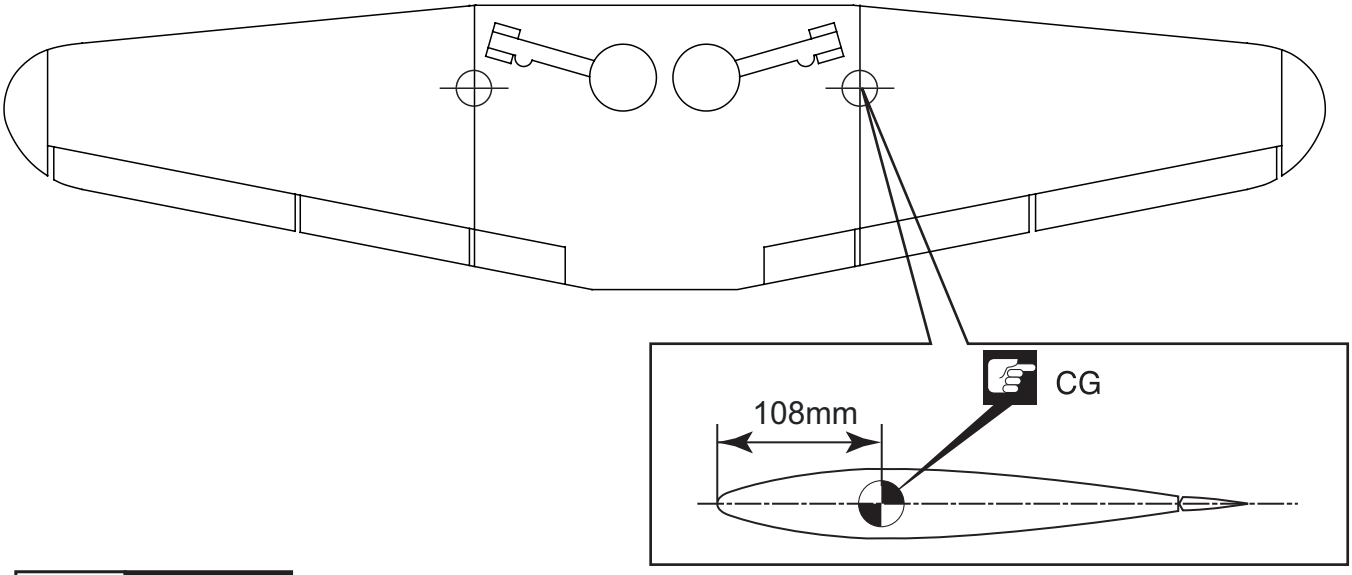
67 ラダー舵角調整

► 図を標準にして、舵角調整をしてください。
実際に飛行させて、お好みで微調整をしてください。



68 重心位置を測ります。

► 重心位置をチェックせずに飛ばさないでください。
► 重心位置は、受信機やバッテリーの搭載位置で微調整します。



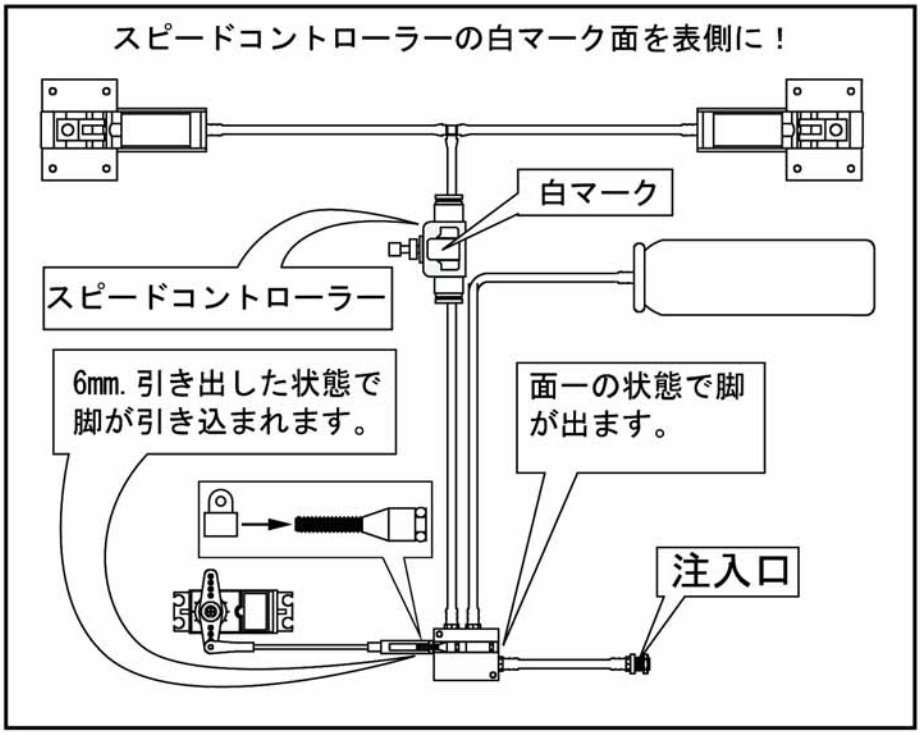
Warning!

► 決して重心位置の調整前に飛行させないでください。
事故になる場合があります。

Apply epoxy glue.
Assemble left and right sides the same way.
Pay close attention here!
Do not overlook this symbol!
Warning!
Apply instant glue (CA glue, super glue).
Ensure smooth non-binding movement while assembling.
Cut off shaded portion.

エアリトラクト HG 取り扱い説明書

配管例



☆ エアの注入には、取り回しの便利なエアガン用フロンガスをお薦めしますが、ガス注入直後はエアタンクが冷え切って、十分な性能を発揮できません。ご注意ください。また冬季、気温の低い時は、ガス圧が上がらず充分な性能を発揮できない場合があります。そのような場合は、エアポンプをご使用ください。

☆ 図のように、バルブと本体が面一（つらいち）の状態でガスを注入します。
注入口にエアホースを連結し、ガス缶のノズルを差込みガスを注入します

☆ 図のように、バルブを左方向へ６mm引き出すと脚が引き込みます。

☆ スピードコントローラーのダイヤルで引き込みスピードを調整できます。

☆ エアホースとスピードコントローラーの接続は、エアホースをスピードコントローラーへ差し込むだけでＯＫです。

☆ 取り外しはスピードコントローラーのエアホース接続部の先端部をスピードコントローラー本体側へ押してください。

☆ スピードコントローラーには**方向性**があります。
図のように白くペイントされた面を**表**にして、上の方が引き込み脚、下の方がバルブ本体側となります。
引き込みスピードはスピードコントローラーの**ダイヤルにて調整**できます。
ちなみにＴ型ジョイントと引き込み脚の間にもうひとつスピードコントローラーを付け加えますと、左右の引き込みスピードに時間差を付けられます

☆ スピードコントローラーはサーボベッドへネジ止めする事により、主翼取り付け、取り外し時に片手でエアホースを取り扱いできます。

☆ ハードランディングなどで、引込脚に強いショックを与えた場合、歪みが無いか点検してください。